



マッシー川口の
from New York

from New York

先生は人気モノの巻

ハロー、みんなお元氣〜？ ニューヨークも12月は日本の師走と一緒にね。あわただしくて、街もにぎやか。クリスマスのイルミネーションは夢のようにきれい。今年は近所で売ってる、生のモミの木(20ドル〜50ドル位)でツリーを創るッカナ？

ところで、こちら12月5日から8日間のユダヤ教のHanukkah(ハヌカ)という、キャンドルの厳粛なお祭りが始まったんだけど、いま新聞を読んでたら、なんと何百万人のネットユーザーが聖地イスラエルの最初のキャンドルに火が灯る貴重な瞬間をインターネットで見てたんだって。探してみたら、イスラエルのインターネット会社のVirtual Jerusalem(www.jer1.co.il)では「嘆きの壁」の映像を見せてくれてe-mailでお参りまがいのサービスもあったのヨ！ ユダヤ人の友人に電話したらビックリして「クレージー!!」のひと言だったけど、ゲストブックを覗いたら中には真剣な人もいるみたい。そのうち、初詣やお墓参りなんかも、バーチャルにできる時代になっちゃうかも！(笑)

さて、先月号で記事にした通り、サイバーデート「パーソナルズ」のリアクションは、いまだに続いて、今度は人間関係もネットが左右する時代に突入してきたとつくづく実感！ その後の結果報告をしなきゃね。「パーソナルズ」に、実験で載せたワタシの英語の自己紹介の写真なし、文字のみの「こちら日本人のフリージャーナリストです。Niceな方探してます。Iceな人じゃなくてネ。こちらビッグアイズ* * *」というメッセージに私書箱から届いたメールは、いまのところ全部で100ちょっと。全米各地を始め、イギリス、オランダ、スウェーデン等のヨーロッパ、香港、インドネシア、南米と人種もバラバラ、世界中からくるモノなのね。

読んでてわかったことは、だいたいの方が大真面目だったこと。脅しメールやHメールとかもくるのかな〜の心配(期待?)もはずれて、1つもなかったヨ。共通項は、人種、髪&瞳の色、身長と体重に続いて、趣味や自分の住んでる街の様子とか、仕事&信条等、身近な話題を交換して、ペンパルしたいという主旨がメイン。ハイテクに囲まれる人間達はほのぼのとした聖域を求めていた！ 年齢は23歳から最高が54歳で、一番多いのがなぜか29歳から32歳。自分のホームページ紹介や写



かわくちまさよ
川口雅代

ニューヨーク在住のプロドキャスター。他にコナミの人気ゲーム「ときめきメモリアル」の片桐彩子役(声優)をはじめ、現在、関東地方のベイFMで「ニューヨークレポート」(毎週金曜日午前8時すぎ、隔週月曜日午前11時すぎ)に出演中。



真(家族と一緒にの写真とかも)付きもあるし、1行半から45行までメールも個性的。コンピュータープログラマーから、小さなレコード会社などの会社経営者、医者、弁護士、ネズミの脳神経の研究実験してますという博士課程の学生、ウォールストリートの金融関係やサラリーマン、テレビ&ラジオ関係、無職...など、意外に多かったのが大学の先生！

Joe(ジョー)という40歳の男性は、今回の最も近所。メールにNYU(ニューヨーク大学)のマルチメディアの先生で、マンハッタンofイーストビレッジに住んでいると書かれていた。サンキューメールを出したらご丁寧なリターンがあったので、思い切ってインタビューをメールでお願いしてみることにした。メリーランド州で、電腦主婦がメールのペンパルに殺されたなんていうインターネット殺人事件があったので、直接会うのはちょっとびくびく?? だったけど(考え過ぎ) すぐOKのご返事を頂き、クラスを見せて頂くということになりました。とりあえず近所のカフェでお会いしたら、穏やかでシャイでとてもいい感じの人物でした。

「なぜサイバーデートを？」という質問には「to meet new people」と笑顔が返ってきた。話を聞けば、NYUの大学院を卒業してから、インタラクティブなプログラムを教えていて、クラスの他に大学のコースの学生がやってくる100台のコンピュータのあるラボのスーパーバイザーとして毎日夕方から夜中まで仕事してるんだって！

これじゃ、確かに外の世界のヒトに出会ったりする時間は難しいと判断したワ。昨日聴講させて頂いたクラスは、ワシントンスクエアの近くの図書館にある教室で、26台のコンピュータの前で学生がディレクターやフォトショップを使って創ってきた自分のアート作品を前方のプロジェクターでプレゼンする授業で、ジョー先生は人気モノで常に質問せぬ。おとなしそうなジョーも教室では水を得た魚のように、堂々と声を出してコメント進めてく。熱気ムンムンの授業のあと、ジョーとサンドイッチを食べたけど45分後、時計を気にしながら「また会おうね」と、次のラボの校舎のビルのドアに走り込んでったわ。

こういう人がパーソナルズを利用してたのね。くだらないなんて決めつけないで、なんでも偏見もたない方がいいナと思ったのが今回の結論。これでいい友達ができたり、うまくいって結婚相手を見つけるヒトも今後いっぱい出てくると予感したわ。ワタシもがんばらなければ。

来年1月には米国永住権も取れることだし、いい仕事たくさんしたいな〜。皆様、今年もお世話になりました。来年もよろしくね。

Merry Christmas & Happy New Year * *
すべてにGood Luck Masshy :)



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp